

【作成時のチェックポイント】（旧制度用の報告様式）

各ポイントの番号は、営農型発電設備の下部の農地における農作物の状況報告書チェックポイントの番号と対応しています。

営農型発電設備の下部の農地における農作物の状況報告

3 農業委員会への提出日を記載

××年×月×日

岐阜県知事 様
(○○○農業委員会経由)

2 提出先は営農型太陽光発電設備の存する農地を所管する農業委員会

4 報告者は一時転用許可を受けた者

5 再許可を受けている場合は、再許可を受けた日付、許可番号を記載

住所 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1

氏名 岐阜 太郎

押印不要

××年×月×日付け 第 ×× 号で農地法第 ×× 条第1項の許可を受けた農地に係る営農型発電設備の下部の農地において生産された農作物に係る状況について、下記のとおり報告します。

記

1 許可を受けた土地等の所在及び面積等

6 上段：①許可を受けた営農型発電設備の支柱の基礎部分等の面積（一時転用許可を受けた面積）を記載

所在及び地番	面積 (㎡)
岐阜県××市 ××-××	50㎡ (1,000㎡)

2 営農型発電設備の下部の農地における営農者の氏名等

7 下段：「①」及び「②」許可を受けた営農型発電設備の下部の農地の面積の合計面積を記載

氏名	備考
岐阜 太郎	○○
岐阜 花子	××

8 営農者が複数存在し、営農者ごとに作付作物が異なる場合は、「備考欄」に作付けを行っている作物を記載

3 営農型発電設備の下部の農地における単収等

10 自家消費する場合であっても、単収、品質を記載

作付作物	作付面積 (㎡)	単収 (kg/10a)	地域の平均的な単収 (kg/10a)	品質 (等級、糖度等)	遮光率	備考
○○				良		9 <下部の農地で栽培する農作物を出荷した場合> 備考欄に、販売量や売上高を記載 ※出荷量を証する書面の写しを添付 <下部の農地で栽培する農作物を生育中の場合> 備考欄に、収穫開始予定時期を記載
××				良		

11 農作物を未収穫の場合は、必ずその理由を欄外に記載 ※別紙でも可

※「荒廃農地を再生利用した場合」以外の場合

知見を有する者の例：普及指導員、試験研究機関、農業委員会等

(上記記載について知見を有する者の所見)

所見 (具体的に記載してください。)

12 <知見を有する者に確認を受けるポイント>

- ・下部農地における営農について、営農計画に沿って適切に行われたか。
 - ・栽培した農作物について地域の平均的な単収が確保されたか。
 - ・生産された農産物の品質に著しい支障が生じていないか。
 - ・収穫が行われていない場合は、栽培管理及び生育の状況が適当か。
- という観点から現地確認を受けた上で、知見を有する者が所見を記載

13 単収の低下等、下部の農地での営農に支障が生じている場合は、何が原因で支障が生じており、改善のためにはどのような措置が必要か等について、知見を有する者の所見を記載

確認年月日

××年×月×日

知見を有する者

所属

××××××

役職・氏名

×× ×× ××

連絡先

××××××

14 確認年月日、知見を有する者の情報（所属、役職・氏名、連絡先）を記載

(留意事項)

- 1 収穫直前の、営農型発電設備の下部の農地における農作物の生育状況が確認できる写真を添付してください。
なお、当該写真は、下部の農地全体の農作物の生育状況が明らかとされている必要がありますので、必要に応じて、複数枚の写真を添付してください。また、当該写真は、晴天時のものが適当です。
- 2 営農型発電設備の下部の農地のうち、「単収」の算出のために農作物を収穫した場所を図示した図面を添付してください。
- 3 本資料は、許可した土地を管轄する農業委員会を経由して提出してください。

(記載要領)

- 1 「1 許可を受けた土地等の所在及び面積等」の「面積」欄は、上段に許可を受けた営農型発電設備に係る支柱の基礎部分の面積（一時転用の対象面積：①）を、下段に①と許可を受けた営農型発電設備の下部の農地の面積の合計を、それぞれ記載してください。
① 許可を受けた営農型発電設備の支柱の基礎部分の面積（一時転用許可の対象面積）
② 許可を受けた営農型発電設備の下部の農地の面積
- 2 「2 営農型発電設備の下部の農地における営農者の氏名等」について、営農者が複数存在し、営農者ごとに作付作物が異なる場合には、「備考」欄に作付けを行っている作物を記載してください。
- 3 「3 営農型発電設備の下部の農地における単収等」の「単収」欄は、許可に係る営農型発電設備の下部の農地の単収を記載してください（作付面積全体の単収ではありません。）。また、出荷した場合には、出荷量を証する書面の写しを添付してください。
- 4 「3 営農型発電設備の下部の農地における単収等」の「地域の平均的な単収」欄は、報告に係る土地の周辺地域において営農型発電設備を設置していない農地における平均的な単収を記載してください。
なお、地域において比較する農地がない場合は、許可申請書に添付した「営農型発電設備の下部の農地における営農計画書及び当該農地における営農への影響の見込み書」に記載した「地域の平均的な単収」を記載してください。
- 5 「3 営農型発電設備の下部の農地における単収等」の「品質」欄は、等級、糖度等を記載してください。このような品質に係る指標がない農作物の場合には、出荷用に耐えられるか否か、地域の営農型発電設備を設置していない農地において生産している同一の作物の品質と比較し、著しい違いがあるか否かを記載してください。
- 6 「3 営農型発電設備の下部の農地における単収等」の「遮光率」欄について、営農型発電設備の設計上の遮光率を記載してください。設計上の遮光率が不明の場合には、当該設備の直下の農地面積のうち太陽光パネルの水平投影面積が占める面積を記載ください。
- 7 営農型発電設備の下部の農地において収穫した農作物を出荷した場合には、「備考」欄に販売量や売上高を記載ください。
- 8 自家消費する場合であっても「単収」欄や「品質」欄の記載は必要となりますので、御注意ください。

〔作成時のチェックポイント〕（旧制度用の報告様式）

報告書添付写真

許可を受けた土地等の所在：事業地の住所を記載

【下部の農地における農作物の生育状況】

写真

<添付する写真の注意点>

- ・晴天時に撮影したものが適当であること。
- ・収穫直前の、下部の農地における農作物の生育状況が確認できること。
※必要に応じて、複数枚添付すること。
- ・適宜、欄を追加すること。
- ・写真のサイズは、印刷時に明瞭に確認できる大きさとすること。

<農作物が生育期間中の場合のみ>

- ・メジャー等を農作物に当てて、写真から容易に伸長量を判別できること。
※必要に応じて、農作物の全体像やメジャーの拡大部の写真を添付すること。

撮影年月日：

作付作物名：

<農作物が生育期間中の場合のみ>
伸長量を記載（例：●●cm）

【報告前年度に知見を有する者の所見等を受けて、農作物の栽培に係る改善措置を講じた場合】

写真

<添付する写真の注意点>

- ・作業の状況が確認できること。
※必要に応じて、複数枚添付すること。
- ・講じた措置ごとに写真を添付すること。

撮影年月日：

作業内容：

※講じた改善策の作業内容を記載
（例：消毒作業）
